

前立腺がん

全摘内部のみの場合

病院の 実力

多摩編 85

今回の病院の実力は、「前立腺がん」を取り上げる。一覧表には、2013年1年間の手術実績などを掲載

病院の実力「前立腺がん」
医療機関別2013年治療実績
(読売新聞調べ)

医療機関名	全摘手術合計(件)	外照射治療(件)	小線源治療(件)
東京医大	326	34	59
慈恵医大	146	48	141
がん研有明	126	97	16
聖路加国際	113	51	2
東京女子医大	96	55	7
東京大	92	82	14
NTT東日本関東	89	0	0
杏林大	86	37	6
国立がん研究センター	84	97	32
長久保	77	0	0
慶応大	67	80	31
日本医大	58	54	45
順天堂大	54	48	15
帝京大	50	45	0
町田市民	44	0	0
東邦大大森	40	33	0
東京医科歯科大	39	38	19
日本赤十字社医療センター	38	70	—
武蔵野赤十字	38	35	0
江戸川	37	199	—
虎の門	37	10	0
東京通信	37	0	0
昭和大	36	5	82
慈恵医大第三	35	15	0
国・東京医療センター	29	22	205
三井記念	28	24	0
同愛記念	27	0	0
東芝	26	27	0
地・東京新宿メディカルセンター	26	11	0
多摩南部地域	25	24	0
都立駒込	24	46	2
順天堂大練馬	24	44	0
北里研究所	24	18	0
練馬総合	24	0	0
東部地域	23	—	—
国際医療福祉大三田	22	6	0
国立国際医療研究センター	21	22	3
高木	21	0	0
日大板橋	20	38	13
東京警察	20	9	39
公立昭和	19	35	0
平成立石	19	0	0
都立多摩総合医療センター	18	10	0
東京女子医大青山	18	0	0
東京女子医大東医療センター	18	0	0
慈恵医大葛飾医療センター	17	0	0
青梅市立総合	17	—	—
都立大塚	15	27	0
都立墨東	15	4	0
三楽	12	0	0
国・災害医療センター	11	35	0
稲城市立	11	13	0
板橋中央総合	10	14	0
武蔵野陽和会	10	—	—
多摩丘陵	10	—	—
多摩北部医療センター	9	28	28
都立広尾	9	3	0
東京医大八王子医療センター	9	—	0
共済立川	8	23	0
JR東京総合	8	11	0
日本医大多摩永山	8	7	0
江東	8	0	0
東邦大大橋	8	0	0
順天堂大東京江東高齢者	7	0	0
関東中央	6	17	9
地・東京山手メディカルセンター	6	0	0
大森赤十字	6	0	0
東京西徳洲会	4	37	0
東海大八王子	4	23	0
荏原	3	5	—
玉川	3	0	0
あそか	3	—	—
厚生中央	0	15	0
豊島	0	1	0

「国・」は国立病院機構。「地・」は地域医療機能推進機構。「セ」はセンター。「—」は無回答または不明。

した。

全摘手術は通常、がんが前立腺内にとどまる場合に行われる。前立腺などを摘出し、その際、切り離れた膀胱と尿道をつなぐ。

全摘手術には、下腹部を切開する「開腹手術」、腹部に小さな穴を複数開け、内視鏡などを差し込み行う「腹腔鏡手術」、腹部を小さく切開し、内視鏡などを使って行う「ミニマム創手術」、腹腔鏡などを手術用

ロボットを介して操作する「ロボット手術」がある。

「ロボット手術」がある。一覧表には、これらの合計数を掲載した。

放射線治療は、がんができた部分に放射線をあて、がん細胞を死滅させる。前立腺がんでは、主に体の外から照射する「外照射治療」と、体の中から放射線をあてる「小線源治療」が行われている。

の形に合わせて照射範囲を調整する方法が普及している。

小線源治療は、放射線を

PSA検査で早期発見を

町田市民病院
泌尿器科担当部長

菅谷 真吾氏

菅谷 真吾氏



地域の中核病院である当院には、健康診断や町田市内のかかりつけ医による血液検査でPSA(前立腺特異抗原)値が高いと指摘された人が確定診断に訪れて

いる。確定診断では、特殊な針を使って前立腺の組織を取り出し、がんの悪性度などを調べる。がんが小さく悪性度が低い場合は、治療せずに定期的にPSA値を調べる経過観察になる人も多い。転移や再発の可能性が高い「高リスク」の場合は、手術や放射線治療、ホルモン療法

などを選択することになる。前立腺がんは、高リスクであっても、手術などで根治できる可能性があることが分かってきた。一方、進行してしまうと骨に転移することが多く、痛みや下半身のまひが生じることがあり、その後の生活の質(QOL)を落とすことにつながる。そうなる前にがんを見つけるのがPSA検査の目的だ。

全国的調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。次回は3月1日「腎臓・膀胱がん」の予定です。

また、正常な細胞にあたる放射線量をより少なくするため、部分ごとの線量に強弱をつける「強度変調放射線治療」を取り入れる施設もある。

フリーダイヤル
0120-78-5811
立川駅南口
徒歩3分
コムソーム

率が少ない。早期に発見できれば、治療の選択肢の幅が広がり、それぞれのライフスタイルに合わせた治療法を選ぶことができる。

50歳以上の人は一度、PSA検査を受けることを勧めます。自治体によって異なるが、町田市では今年度中に50歳から70歳になる人は健康診断のオプションとして、検査を受けることができ